

# 子育てオンライン相談・セミナーをご利用ください！

保健センターでは、「Zoom」を利用したオンライン相談窓口やセミナーを開設しています。相談事業や教室を自宅でも受けられますので、ぜひご利用ください。



◆個別相談 栄養相談・歯科相談 毎月第1月曜日9時～、10時～、11時～  
助産師相談 毎月2回不定期実施（日程はお問い合わせください）

◆ままのわ離乳食セミナー 12月22日㊦、令和3年1月27日㊦14時～14時30分  
・赤ちゃんも大満足！おいしいおかゆの作り方  
・離乳食の進め方 ・注意したい食材について



※スマートフォンやパソコン等の通信機器はお持ちのものをご使用ください。  
通信料は自己負担となります。オンライン会議アプリ「Zoom」のダウンロードが必要です。

申込み・問合せ 保健センター ☐hoken@city.mobara.chiba.jp、☎(25)1725、FAX(25)1865

## 市長が行く



茂原市長 田中豊彦



### コロナ禍における茂原市の財政について

コロナ禍の中、茂原市において、今年の税収は大幅に落ち込む見込みです。

がったとしても何とか対応できる水準にはあると思っております。

たといえるのではないでしょう。さて、このような状況下において税収をいかに上げていくかが今後の市民サービスに大きく関わってくるのですが、そのためには、人口増を図ることは欠かせない要因です。しかし、日本全体を見ても、人口減はとどまることを知らず、私たちは少子高齢化問題に対しても有効な手段をいまだに持っていないのが現実です。今後どのような方法で税収増を図るのか、先月このコラムで書いた、ロケーションサービスなどの事業も含め、今後さらにさまざまな分野にアンテナを張り、知恵を絞っていかなくてはならないと、改めて兜の緒を締めたいと思っております。

市長就任以来、ずっと財政の健全化に取り組んできました。特に、税収増につながる政策には力を入れ、企業誘致に積極的に取り組んできた結果、ご承知のとおり株式会社ジャパニーズプレイ、沢井製薬(株)、いはる工業団地への企業誘致など、税収増につながってきたと思っております。

そのような中、今年のコロナ禍における支援については、10万円の特別定額給付金のほか、企業への支援金や医療従事者等への慰労金の給付など、国からのものに加えて市独自の支援も行っております。

本当に一寸先は闇とはよく言ったもので、せっかく財政状況が少しづつでも良くなってきたと思えば、台風が来たり、コロナの問題が起こったりと、やはり財政調整基金を積んできて本当に良かったと、つかの間かもしれないですが、安堵する思いがあります。市議会では、もつと市民サービスに使うべきという意見もありましたが、今になってみれば、この行政運営で間違っていないか

ところが、このコロナ禍の影響で想像を絶する規模で事業収縮が起きてきており、来年度の予算編成には大変苦慮しているところだと思います。とは言え、財政調整基金は令和元年度末で約32億円あり、万が一税収の落ち込みが想定以上に膨れ上

り、コロナの問題が起こったりと、やはり財政調整基金を積んできて本当に良かったと、つかの間かもしれないですが、安堵する思いがあります。市議会では、もつと市民サービスに使うべきという意見もありましたが、今になってみれば、この行政運営で間違っていないか

る思いであります。

お知らせ

市では、広報紙の送付を希望される方に無料で郵送しています。  
問合せ 秘書広報課(3階) ☎(20)1512、FAX(20)1601